

臭気選別競技規定

科目構成

犬に原臭布を嗅がせて、10メートル前方にある選別台に差し込んだ1枚の対象臭と4枚～8枚の誘惑臭中から原臭布と同じ対象臭を選別して持来する。

布について（大凡） 縦20センチ 横10センチ 白布
選別台 （大凡） 高さ17センチ 幅20センチ 長さ180センチ

臭気について

臭気については、競技会当日より5日前に作成しなければならない。

肌着・靴下・などから移行する時間は**4時間**とする。

臭気の種類については、移行臭とする。

臭気布の取り扱いについては、慎重に管理し0.3ミリのポリ袋で管理し他の臭気が付かぬようピンセットで取り扱うこと。

布の臭気については、原臭・対象臭・誘惑臭ともに同じ条件でつけること。

注意事項

出発地点で犬に強いショックを与えることは失格とする。

出発地点で大きな声で犬に話しかけることは禁止とする。

作業中に犬が吠える事は失格とする。

当該犬が他犬への妨害が激しい場合は失格とする。

選別台前**3メートル**は、声がけを禁止とする。（白線あるいは白紐で表示）

また、このライン内の出入りは1度のみとする。（このラインをLimit lineという）

選別作業内での排泄は禁止とし、減点の対象となる。

実施要領

第1回戦 **赤字は全作業共通**

原則として4回行うが最初から3回正解が連続した場合は4回目は省略する。

指導手は、出発地点において審査員の指示により犬と共に背面で待機をする。

審査員の指示で正面に向き係員から原臭を受け取る。

犬に原臭を嗅がせ、任意のコマンドで選別台に向かわせ布を選別持来させる。

指導手は、犬を前面停座或いは、脚側停座をさせて布を受け取る。

布を係員から受け取ってから指導手が犬から布を受け取るまでは1回につき1分とする。

再スタートは1回のみ認める。

第2回戦に上がれるのは**○○○**と**○○○▲**と**○●▲▲**と**○○○×**がクリア

第3回戦は4回成功した犬のみが4回戦に進む

チャンピオン決定作業

決勝戦は、3回戦からの選出が10頭を越える場合4回戦をするが、10頭未満の場合はそれを決勝戦とする。

また決勝戦においては複数回のゼロ回答が含まれる場合がある。

順位は優勝から10席まで決定する。

優勝 Mayer's Cup

2席 ～ 10席

これは2026年度 諏訪市長杯の規定です。